

コラム

近畿地方会誌投稿のお願い

甲南女子大学 阿部 和夫
和歌山県立医科大学 田島 文博

日本リハビリテーション(リハ)医学会近畿地方会誌はリハ医学領域全般にわたり、リハ医学の学際性を高めるために出版されています。リハ医学においては、実際の診療や症例経験が重要なため、臨床に即した研究、検討、報告が重要であると考え、その誌名も「リハビリテーション科診療」となっています。リハ領域での、様々な経験、症例、実験、重要な知見等を単報、原著、報告そして総説などとして掲載いたします。もちろん、本誌に論文が掲載されれば、専門医受験資格に必要な論文の一つとなります。

本誌は教育的な側面をもっております。全国の医科大学・

医学部にリハ医学講座が設置されていないため、リハ医を目指す医師がきめ細かな研究・論文作成指導を受けにくいという側面があります。そのため、本誌は実際の医療現場で汗を流し研鑽を積んでいるリハ医を目指す医師の登竜門としての役割を強く意識しています。論文内容の質を維持するため、掲載にあたり、Peer reviewを行います。論文の内容に精通しながらも心温かいreviewerを厳選します。しかも、そのreview processは近年みられる論文の採択に主眼をおくものではなく、少しでもご投稿頂いた論文にアドバイスをするスタンスで行います。もちろん、英文でのご投稿も歓迎致します。

本誌の目的は、会員のリハ医学知識と臨床力向上を図り、リハ医学の発展に尽くすことです。本誌を通じて、リハに少しでも興味を持った医師が本格的なリハ医を志して頂き、リハ医の数が増え、質が向上し、その結果、リハを必要とするすべての方の一助となる事を祈念いたします。



第24回日本リハビリテーション医学会近畿地方会 学術集会および専門医・認定臨床医生涯教育研修会 の開催に当たって

第24回リハ医学会近畿地方会学術集会 会長 田島 文博
和歌山県立医科大学リハビリテーション医学 教授

第24回リハビリテーション(リハ)医学会近畿地方会学術集会を平成20年3月22日土曜日に和歌山県和歌山市の和歌山県立医科大学生涯研修・地域医療支援センター3階研修室で開催する運びとなりました。わざわざ和歌山までおいで頂くために、教育講演の内容を思い切って特化した内容にさせていただきました。

近畿地方会の先生は脳血管と運動器リハに精通された方が多いので、今回はあえてその課題を正面から取り上げることを避けました。しかし、intensiveな脳血管・運動器リハに必要で、かつ日常診療に欠かせないという観点から呼吸・循環の講演を企画致しました。

呼吸に関しましては、特にCOPDのリハが大変注目されている昨今の情勢を考え、COPDを取り上げることにいたしました。そのUP to Dateな知識を得るためにこの分野の第一人者の和歌山県立医科大学第3内科教授一ノ瀬正和先生が最もふさわしいと考え、御講演を

お願い致しました。一ノ瀬先生は東北大学ご出身で、呼吸リハで有名な黒澤一先生の師匠格の先生で、内科医でありながら薬物療法と同時にリハの重要性を啓蒙されています。タイトルは「慢性閉塞性肺疾患(COPD)の息切れ:その機序と改善対策」でお願い致しました。

循環器におきましては、埼玉医科大学准教授の牧田茂先生に御講演を御願ひ致しました。いわゆる心臓リハビリテーションの第一人者の先生でご説明する必要もございません。しかし、現在、各種疾患における運動のリスクというところがすぐに循環器系の問題があげられますので、牧田先生のintensiveなリハを拝聴することは大切な事と考えます。タイトルは「心臓リハビリテーションのエビデンスとその実際」です。

最後に、わたくしのバックグラウンドとなっている脊髄損傷のリハの最新の知見をご紹介したいと考えます。住田先生の第44回学術集会で脊髄損傷のリハの多くの最新知見は語られてしまいま

したが、国立身体障害者リハビリテーションセンター病院の赤居正美先生のご研究分野は全て語られておりませんでした。そこで、赤居先生に御講演をお願いしました。タイトルは「脊髄損傷者の歩行能力:脊髄の可塑性と再生医療を通じての取り組み」です。

運営面の過去の実績をみますと、和歌山での地方会および教育研修会開催では、近畿の中心から離れているため、参加人数が少なく、いろいろな面で苦戦を強いられております。そこで、参加者の先生方の利便を改善するための幾つかの工夫をしてみました。まず、和歌山から遠い滋賀、京都、神戸からの参加者が朝出発して帰ることが可能なように、開催時間を午前11時から17時とすることを予定しております。次に、昼食をあらかじめご用意させて頂くことを考えております。

遠方ではありますが、なにとぞ、よろしく沢山の演題のご応募と、集会への参加をお願い申し上げます。